

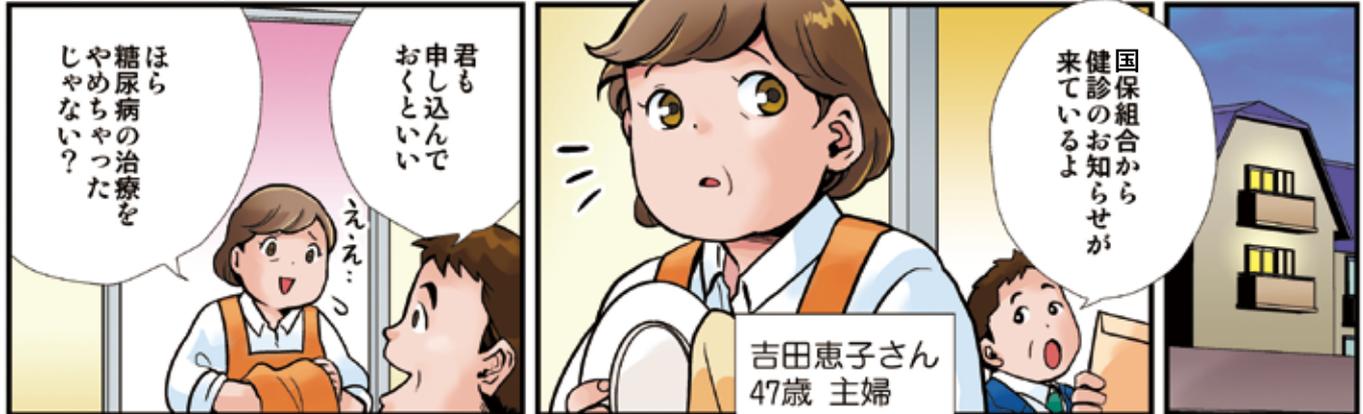
ハイ!

治療を

中断して

しまった方へ

リスクマネジメント 健康講座



治療を中断してしまつてどうなる??

吉田さんは、お医者さんとうまくいかななくて治療を中断してしまいました。が、「忙しいから」「体調がよいから」「必要性を感じなかったから」「医療費が負担だったから」といった理由で受診中断する人も多いようです。

しかし、治療を途中でやめてしまつた人は、大変危険です。糖尿病治療を中断した人は、合併症を発病してから受診を再開することが多いのですが、それは、身体的・経済的な負担も大きくなり、場合によっては失明や人工透析といった重篤な事態を招くこともあります。

*厚生労働科学研究「糖尿病受診中断対策マニュアル」より

もう一度病院へ。"スイッチ"を入れてみる

通院の再開は、すでに通院が習慣になつていない人よりずっと心理的ハードルが高いものです。多くの人は「突然倒れた」「急に具合が悪くなった」などのきっかけで通院を再開します。

再受診の第一歩を踏み出す"こころのスイッチ"をそんなネガティブなきっかけでなく、6年後、元気にオリンピックを見たい、

「東京マラソンに出場したい」などのポジティブなきっかけで入れられるとよいですね。

治療の再開が早いほど医療費も少なくて済みますし、薬がやめられる場合もあります。医師や栄養士などの専門家を味方につけることで、有効なアドバイスも得られます。

将来やりたいことをやるためにも、今からきちんと治療しなくちゃね



今回の主人公 吉田恵子さん 47歳

44歳のとき糖尿病と診断され、3ヶ月間通院したが、薬を飲みたくなくて治療を中断。吉田さんのように、食事療法や運動療法を行ってもあまり数値が改善されないケースもあり、このような場合は、薬を使って様子を見ることもある。吉田さんの場合、医師の説明が十分ではなかったのも原因。

糖尿病の検査項目	吉田さんの数値	基準値	保健指導判定値	受診勧奨値(受診が必要)
HbA1c (NGSP値)	7.2%	5.5%未満	5.6%~6.4%	6.5%以上
空腹時血糖	160mg/dl	99mg/dl以下	100~125mg/dl	126mg/dl以上

治療を中断してしまった人へ

アドバイス

■お医者さんとうまくいかなかった

❖治療内容に疑問や不安があるときは、医師にきちんと質問するようにしましょう。伝えたいことを事前にメモして整理しておく、医師とのコミュニケーションが良好になり、あなたのヘルスリテラシー(健康情報力)がますます高まります。

❖医師との相性がよくないと感じた場合は、主治医を変えても構いません。その場合は「専門医」がおすすめです。

■薬を指示通り飲めなかった

❖副作用がつかつたり、飲み方が複雑で薬をきちんと飲めなかった場合は、医師に伝えましょう。服薬が継続できるように、薬剤変更を含めて考慮してくれます。

■忙しくて通院する時間がなかった

❖通いやすい医療機関(職場に近い等)を選ぶ方法もあります。

❖薬を長期間出してもらって通院間隔を減らす方法もありますので、医師に相談してみましょう。

■体調も悪くないし、通院の必要を感じなかった

❖体調に大きな変化がなくても、生活習慣病の多くはじわじわと進行しています。すぐに治療を再開して、今のからだの状態をチェックすることが大切です。

■医療費の負担が大きかった

❖経済的な不安があれば、医師に相談してみましょう。安価なジェネリック医薬品への切り替え等を考慮してくれます。

※薬によってはジェネリック医薬品がない場合や、病状によっては切り替えができない場合もあります。

